

山形と世界を結ぶ新しいコンセプトの複合文化施設で、多彩な催しに対応するネットワーク調光操作卓「プレジャーΣ」を採用いただきました。

シベールアリーナ

調光システム納入レポート 〈アリーナ〉

●記憶調光操作卓「プレジャーΣ」 ●インテリジェント調光装置 ●舞台用スポットライト「CROCCO」



■概要

施主/株式会社シベール様
 名称/シベールアリーナ
 所在地/山形県山形市
 舞台照明コーディネータ/服部基様
 建築設計/本間利雄設計事務所
 地域環境計画研究室様
 舞台照明設備工事/山形パナソニック様
 竣工/2008年8月

■施設概要

客席数/500席
 舞台/開口13.3m 奥行9.7m
 高さ5.5m

■納入機器

記憶調光操作卓・プレジャーΣ
 インテリジェント調光装置
 舞台用スポットライト・CROCCO

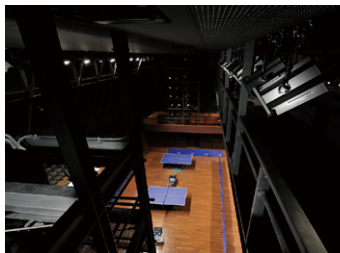
作家・井上ひさ氏の提唱を受け山形市にできた複合文化施設「シベールアリーナ&暁筆堂文庫山形館」が2008年9月にオープンしました。アリーナは国際卓球連盟公認の卓球設備を整えた体育館でありながら、フロア全体に観客席を設置して500人収容の劇場ホールとしての機能も備えています。多彩な催しのすべての的確な対応が求められる演出照明システムには、パナソニック電工のネットワーク調光操作卓「プレジャーΣ」が選ばれました。モバイルPCによってパッチ・レベル設定の仕込み操作、データ管理ができるモバイル操作環境を実現。さらには手軽に持ち運べるPDAタイプのワイヤレスリモコンにより、アリーナ内からの調光操作も可能となっています。また、ソフトウェアのバージョンアップによる拡張性も備えているなど、先進機能を持ちながら次世代につながる演出照明システムとして高く評価されています。

PCやネットワークと接続して新しい操作環境を創出 ネットワーク調光操作卓「プレジャーΣ」



- PCで「パッチ」「レベル設定」の仕込みが可能。
- 調光室の外でも仕込みができるモバイル操作環境を実現。
- ジョグダイヤル方式でテンキーレス操作。
- 暗所での操作性を高めるイルミネーションボタンを採用。
- PC上でパッチ操作
舞台配置を見ながら負荷とチャンネル番号をクリックするだけの簡単なマウス操作でパッチを実現。
- PC上でレベル設定操作
マウスのホイールでレベルのアップ/ダウンが可能。操作単の出カレベルをモニタリングし、グラフィカルに表示。
- データの保存・呼出・修整が自由自在
シーンやパッチなどのデータは、日本語で自由な名称をつけPCのハードディスクに保存可能。

すべてを刷新したスポットライトの進歩形 スポットライト「CROCCO」



- 美しさを極めた光学特性
- ハレーションが少ない集光（平凸スポット）。
 - クリアなエッジとソフトなエッジの2タイプの光をラインアップ（フレネルスポット）。
 - 電球のフィラメント配列の最適化で明るくムラの少ないあかりを照射。
 - 500W・1000W電球は3200K・400hの長寿命実現（当社従来比）。
- 操作性・取扱いやすさを追求
- 剛性を高めながらムダを省いた構造と、アルミ合金主体により軽量化を実現（当社比）。
 - 重心バランスが良く、持ち運びやシュート作業が容易な灯体設計。
 - 平凸とフレネルが見分けやすいメリハリのある灯体サイズ。



シベールアリーナ

■調光装置（インテリジェント調光装置）	
主幹電	入力電圧 3-φ4W 182V 105V 50Hz 入力主幹 なし（サブ電源所より直接受電210KVVA）
調光回路	IL100V 30A ×99回路 IL100V 16A ×10回路
負荷状態監視部	負荷状態監視制御部 15型TFカラー液晶ディスプレイ（プレジャーΣと共用）
■ネットワーク調光操作卓（プレジャーΣ）	
制御回路数	1024回路
制御チャンネル数	1024ch
プリセットフェーダ	60本 ×3組
フェーダ（サブマス）	20シーン ×50ページ
記憶シーン数	1000シーン以上/場面
パート機能	最大5パート
エフェクト	1000（ターン（トータル1000ステップ））
エフェクト同時再生機能	最大5（グループ）
ネットワークPC	モバイルPC（Windows XP） ×1台
表示装置	15型TFカラー液晶ディスプレイ ×1台
■舞台袖操作盤	
客席調光	自動調光制御組（明/弱/止/暗） ×1組 演出切替制御組（自動/手動/記憶） ×1組 サブマスフェーダ ×10本
作業灯操作	作業灯制御組（ON/OFF） ×2組 作業灯切替制御組（禁止/許可） ×1組